

「佐賀市市民総参加 子ども育成運動 (子どもへのまなごし運動) 推進委員会」委員募集



■応募資格

市内居住の20歳以上で、年3回程度の会議(平日昼間)に出席できる人

■会議内容

運動の総合的な推進方策等の協議や分科会での協議内容等の総括

■募集人員 若干名

■報酬 市規定の委員報酬

■応募方法

履歴書(写真貼付)と作文(子どもの育成や子どもの育ちへの大人のかかわりなどについて800字程度)を郵送またはお持ちください。

■応募期限 4月27日(金)必着

■選考方法 書類審査・面接

◎申し込み・問い合わせ

〒840-0831 佐賀市松原2丁目2番27号

佐賀バルーンミュージアム3階

佐賀市教育委員会 社会教育課

子どもへのまなごし運動推進室

☎40-73554 FAX 24-23332

✉shakaikyoku@city.saga.lg.jp

手話奉仕員養成講座 受講生募集



■対象

市内在住または市内に勤務し、ほぼ全ての講座に出席できる人

■日時

5月24日(木)～11月22日(木)
祝日・お盆を除く毎週月・木曜
全47回(10時～12時)

■場所

・佐賀県総合福祉センター
(大祐1丁目8-5)

・佐賀市保健福祉会館(ほほえみ館
4階(兵庫北3丁目8番36号))

■定員 先着20人

■受講料

3,240円(テキスト代)

■申込方法

電話で予約後、申込書をご提出ください。

■申込期限 4月27日(金)

◎申し込み・問い合わせ

本庁 障がい福祉課

☎40-72555 FAX 40-7379

✉shogairukushi@city.saga.lg.jp

あなたの人権 わたしの人権

「悲しみ」に寄り添うとは

私たちの周りには、さまざまな生きづらさ、悲しみをかかえた人がいます。

ある日突然、大切な人を亡くした人、犯罪被害にあった人、自死遺族…。感情にふたをして、表面上はそう見えなくても、大きな喪失感、怒り、自責の念などさまざまな感情の中にあると思います。

身近にそのような人がいたとき、きっと誰もが元気づけたい、励ましたいと思うことでしょう。でも、その言葉が、逆に傷つけてしまうことがあります。

「もっとつらい経験をしている人は世の中にたくさんいる」「それぐらいで済んでよかった」「早く忘れてがんばって」「時間が解決してくれる」などの言葉は、わかっているつもりでもそうできない人をさらに苦しい気持ちにさせ、本当の気持ちを出せないことにつながります。

では、周囲にいる私たちにできることはなんでしょうか。

こうすれば正解というものはありませんが、まずは相手の負担にならない距離感でそっと寄り添うという姿勢をとる、その人が気持ちを話し始めたら、時間をかけてよく聴き、その気持ちを否定せずしっかりと受け止めることが大切です。安易な励まし、慰め、原因の追求や意

見の押しつけなどは逆効果となります。

どんなに慰められても和らぐことがない悲しみの中にいる人が、時間がたつて「この人になら話せる」と思ってくれるような「味方」でありたいものです。

(社会同和教育指導員・松岡 浩代)

※市ホームページにも掲載しています。

11日は人権を考える日です。



▶平成29年度

人権啓発ポスターコンクール優秀作品

◎問い合わせ

人権・同和政策・男女参画課

人権啓発係(ほほえみ館内)

☎40-7367 FAX 34-4549

✉jinken@city.saga.lg.jp